

会員各位

佐賀市神野東2丁目1番25号
グレイスマナージュ佐賀駅前2F
特定非営利活動法人 NetComさが
理事長 牛島 清豪

特定非営利活動法人 NetComさが 第14期総会資料

1. 第14期の事業報告 . . . P1~P5

2. 決議事項 . . . P6~P11

- ・第1号議案 第14期貸借対照表、財産目録、活動計算書の件
 - ・第2号議案 理事および監事の選任に関する件
 - ・第3号議案 議事録署名人の選任に関する件
 - ・第4号議案 定款変更に関する件
 - ・第5号議案 第15期の事業計画 . . . P12~P13
-

<お問い合わせ>

840-0804 佐賀市神野東2丁目1番25号 グレイスマナージュ佐賀駅前2F
(株式会社ローカルメディアラボ内)

特定非営利活動法人 NetComさが 事務局
Tel 0952-97-9605 Fax 0952-97-9604
e-mail saygo.ushijima@lm-labs.com

1. 第14期の事業報告 *期間：平成31年04月01日から令和2年3月31日まで

(1)事業の成果

第14期の活動は、前期に引き続き、①各種データ、AI・IoTなどを活用した、地域課題解決への取り組み（研究開発事業）、②情報セキュリティモラル啓発活動、市民によるデータ利活用推進（普及啓発事業）、③九州テレコム振興センター等、九州内での連携を見据えた活動、Code for Japanなどの国内シビックテック活動との連携（人材育成事業）、④ウェブサイトやSNSを活用した情報発信（情報発信事業）、⑤九州テレコム振興センターの各種部会への参加（調査事業）をテーマに掲げ活動を行った。

①は、佐賀県交通政策課からの委託で、佐賀県のバスオープンデータ（GTFSデータ）を活用した、デジタルサイネージを佐賀駅バスセンターに設置し運用した。②では、Code for SagaによるデータやICTを活用したアイデアソン・ハッカソンの開催、高校生向けの情報モラル向上を目的とした高校生ICTカンファレンス佐賀初開催など、成果を上げた。佐賀市実践型地域雇用創造事業「MRコンテンツ開発事業」では、コンソーシアムの一員として、クリエイティブ人材の育成を支援した。また、九州テレコム振興センターはじめ九州内の地域情報化団体、国内のシビックテック団体との交流も積極的に行った。

(2)事業の実施に関する事項

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額（単位：千円）
研究開発事業	オープンデータを活用したバスサイネージシステム運用	(A)通年 (B)佐賀駅バスセンター (C)2人	(D)佐賀市民、来街者 (E)-	102千円
	オープンデータを活用したAlexaスキル開発（九州先端科学技術研究所より委託）	(A)R1.7 (B)佐賀市 (C)2人	(D)佐賀県民、九州内自治体住民 (E)-	51千円
	佐賀県オープンデータカタログサイト、データ搭載業務	(A)R2.3 (B)佐賀市 (C)1人	(D)佐賀県民 (E)-	23千円
	佐賀市実践型地域雇用創造事業「MRコンテンツ開発事業」	(A)通年 (B)佐賀市 (C)1人	(D)佐賀県民 (E)-	466千円
調査事業	該当事業なし			
普及啓発事業	きやま RESAS デジタルアカデミー事業支援業務（佐賀電算センターより委託）	(A)R1.11 (3回) (B)基山町 (C)5人	(D)基山町民 (E)15名	662千円

	高校生 ICT カンファレンス 2019 in 佐賀	(A)R1.10 (3回) (B)佐賀市 (C)8人	(D)佐賀県内高校生 (E)30名	51千円
	アーバンデータチャレンジ 2019 in 佐賀	(A)R1.10～(3 回) (B)佐賀市 (C)3人	(D)一般県民 (E)のべ60名	138千円
	オープンデータデイ 2020 in 佐賀	(A)R2.3 (B)佐賀市 (C)2人	(D)一般県民 (E)20名※オンライ ン参加含む	0千円
人材育成事業	九州テレコム振興センターの 活動に参加	(A)- (B)- (C)-	(D)- (E)-	0千円
	佐賀県高度情報化推進協議会 活動に参加	(A)- (B)- (C)-	(D)- (E)-	0千円
	佐賀県地域づくりネットワー ク協議会活動に参加	(A)- (B)- (C)-	(D)- (E)-	0千円
情報発信事業	ウェブサイト運用	(A)通年 (B)- (C)-	(D)- (E)-	0千円

※時系列に記載（平成31年04月01日～令和2年3月31日実施分の事業）

・佐賀県高度情報化推進協議会幹事会

日 時 2019年4月23日（月） 14:00～16:00

場 所 メートプラザ佐賀

※牛島理事長が参加

・第13期NPO法人NetComさが社員総会

日 時 2019年5月24日（金） 16:00～17:30

場 所 株式会社ローカルメディアラボ会議室

参加者 NetComさが社員

内 容 2018年度決算報告、2019年度事業計画説明

・佐賀県高度情報化推進協議会定期総会

日 時 2019年5月28日(火) 14:00~17:00
場 所 ホテルマリターレ創世
内 容 総会及び基調講演
※牛島理事長が出席

・(一社)九州テレコム振興センター通常総会

日 時 2019年5月30日(木) 13:00~17:00
場 所 熊本県民交流館パレア 9F
内 容 総会及び基調講演
※天賀副理事長が出席

・総務省九州総合通信局 情報通信月間記念式典

日 時 2019年6月3日(月) 11:00~13:00
場 所 ホテル日航熊本
内 容 式典、功労者表彰
※牛島理事長が出席

・Next Generation Contents from Saga

佐賀市実践型地域雇用創造事業「MR コンテンツ開発事業」キックオフ
日 時 2019年6月27日(木) 13:00~17:00
場 所 ホテルグランデはがくれ
内 容 基調講演、MR、VR デモ
※NetCom さがもコンソーシアムメンバーとして参加

・Civic Tech Forum 2019 (シビックテックフォーラム)

日 時 2019年6月29日(土) 10:00~20:00
場 所 Google Japan (東京都)
内 容 全国のシビックテックプレイヤーが参加しプレゼンテーション、討論
※Code for Saga メンバーが参加

・アーバンデータチャレンジ 2019 キックオフイベント

日 時 2019年7月1日(月) 13:30~17:30
場 所 東京大学生産技術研究所(東京都)
内 容 全国各地の地域拠点メンバーが集いプレゼンテーション
※牛島理事長が Code for Saga の 2019 年度の取り組みについてプレゼン

・Code for Kumamoto キックオフイベント

日 時 2019年7月13日(土) 13:00~19:00
場 所 熊本学園大学(熊本市)
内 容 Code for Kumamoto キックオフに合わせ九州各地の団体が参加し活動紹介
※牛島理事長が Code for Saga の取り組みについて紹介

・佐賀県高度情報化推進協議会幹事会

日 時 2019年8月5日(月) 14:00~16:00
場 所 地域産業支援センター

※牛島理事長が参加

・九州地域情報化研究部会

日 時 2019年8月20日(火) 14:30~15:30

場 所 城彩苑(熊本市)

内 容 講演会、ディスカッション

※牛島理事長が参加

・高校生ICTカンファレンス2019 in 佐賀

日 時 2019年10月13日(日) 9:00~17:00

場 所 佐賀大学

内 容 県内の高校生約30人が参加して、情報モラルについてディスカッション

※NetCom佐賀で企画運営

・アーバンデータチャレンジ2019 in 佐賀 キックオフイベント

日 時 2019年10月19日(土) 13:00~17:00

場 所 佐賀市歴史民俗館旧古賀家

内 容 SDGs勉強会

・アーバンデータチャレンジ2019 中間シンポジウム

日 時 2019年11月1日、2日(土、日)

場 所 ウィンクあいち(愛知県名古屋市)

内 容 各県地域拠点の取り組み報告とネットワーキング

※NetComさが社員、遠田氏を派遣

・アーバンデータチャレンジ2019 in 佐賀 アイディアソン

日 時 2019年11月9日(土) 13:00~17:00

場 所 佐賀大学

内 容 SDGsに関するアプリケーションのアイデア出しワークショップ

・佐賀県高度情報化推進協議会 ICTに関する講演会

日 時 2019年11月15日(金) 13:30~16:30

場 所 ホテルマリターレ創世

内 容 キャッシュレス、AI、データ利活用に関する講演会

※牛島理事長が、データ利活用について講演

・きやまRESASデジタルアカデミー 1回目

日 時 2019年11月30日(土) 10:00~15:00

場 所 基山町立図書館

内 容 町民参加型のデータを活用したまちづくりワークショップ

※牛島理事長が講演、ファシリテーション。Code for Sagaメンバーでサポート。

・アーバンデータチャレンジ2019 in 佐賀 ハッカソン

日 時 2019年12月7日、8日(土、日) 13:30~17:00、9:00~12:00
場 所 佐賀大学
内 容 SDGsに関するアプリケーションの開発

・きやま RESAS デジタルアカデミー 2回目

日 時 2019年12月22日(日) 10:00~15:00
場 所 基山町立図書館
内 容 町民参加型のデータを活用したまちづくりワークショップ
※牛島理事長が講演、ファシリテーション。Code for Saga メンバーでサポート。

・佐賀県高度情報化推進協議会幹事会

日 時 2020年1月21日(火) 14:00~16:00
場 所 佐賀県在宅生活サポートセンター
※牛島理事長が参加

・きやま RESAS デジタルアカデミー 3回目

日 時 2020年1月26日(日) 12:00~15:00
場 所 基山町立図書館
内 容 2回のワークショップでまとめたアイデアの発表会

・九州IoT実装推進ワーキンググループ会議

日 時 2020年2月7日(金) 13:30~17:00
場 所 城彩苑(熊本市)

・佐賀市実践型地域雇用創造事業「MRコンテンツ開発事業」成果発表会

日 時 2020年2月25日(火) 13:30~17:00
場 所 マイクロソフト AI&イノベーションセンター佐賀
内 容 2019年度の事業成果発表会

・オープンデータデイ2020 in 佐賀

日 時 2020年3月7日(土) 13:00~16:00
場 所 株式会社ローカルメディアラボ、オンライン
内 容 佐賀オープンデータベースを作成するワークショップ

・アーバンデータチャレンジ2019 ファイナルイベント

日 時 2020年3月14日(土) 10:00~17:00
場 所 東京大学生産技術研究所
内 容 各地域拠点の成果発表、審査
※牛島理事長が、パネル登壇及び佐賀拠点の活動報告

2. 決議事項

第1号議案

第14期 貸借対照表、財産目録、活動計算書の件

令和元年度 貸借対照表
令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人NetComさが
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,829,355		
未収金	1,845,757		
流動資産合計		3,675,112	
資産合計			3,675,112
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	568,680		
預り金	11,634		
未払法人税等	423,400		
流動負債合計		1,003,714	
負債合計			1,003,714
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,539,523	
当期正味財産増減額		1,131,875	
正味財産合計			2,671,398
負債及び正味財産合計			3,675,112

令和元年度 財産目録
令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人NetComさが
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
佐賀銀行普通預金	1,829,355		
未収金			
研究開発事業未収金	1,845,757		
流動資産合計		3,675,112	
資産合計			3,675,112
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
普及啓発事業未払金	460,680		
研究開発事業未払金	66,000		
事務所経費未払金	42,000		
預り金			
源泉所得税	11,634		
未払法人税等	423,400		
流動負債合計		1,003,714	
負債合計			1,003,714
正味財産			2,671,398

令和元年度 活動計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人NetComさが
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1.受取助成金等		
受取民間助成金	128,000	128,000
2.事業収益		
研究開発事業	2,274,787	
普及啓発事業	660,000	2,934,787
3.その他収益		
受取利息	12	
雑収益	50,000	50,012
経常収益計		3,112,799
II 経常費用		
1.事業費		
(1) 人件費		
給料手当	640,799	
人件費計	640,799	
(2) その他経費		
委託費	556,680	
会議費	19,265	
旅費交通費	72,000	
通信運搬費	33,761	
消耗品費	20,500	
賃借料	30,710	
支払手数料	123,292	
その他経費計	856,208	
事業費計		1,497,007
2.管理費		
(1) 人件費		
給料手当	9,809	
人件費計	9,809	
(2) その他経費		
会議費	8,500	
通信運搬費	359	
諸会費	40,000	
支払手数料	1,849	
その他経費計	50,708	
管理費計		60,517
経常費用計		1,557,524
当期経常増減額		1,555,275
税引前当期正味財産増減額		1,555,275
法人税、住民税及び事業税		423,400
当期正味財産増減額		1,131,875
前期繰越正味財産額		1,539,523
次期繰越正味財産額		2,671,398

監査報告書

私は、平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの、第 14 期事業年度の財産目録、対策対照表、収支計算書に関する議案及び付属明細書を監査した結果、適法かつ正確であることを認めます。

令和 2 年 5 月 29 日

特定非営利活動法人 NetCom さが
監事 西ノ首有里子

第2号議案

理事及び監事の選任に関する件

理事4人及び監事が、本総会の終結時に任期満了することになっています。つきましては、理事及び監事の選任をお願いいたします。

役員候補者は次の通りです。

候補者番号	氏名	他の会社の代表状況	就任前の役職
1	牛島 清豪	(株)ローカルメディアラボ 代表取締役	理事長
2	天賀 光広	(株)とっぺん 代表取締役	副理事長
3	堀 良彰	佐賀大学全学教育機構 教授	副理事長
4	益田 智	(株)ウェアサブ 代表取締役	無し
5	藤井 啓輔	Put up. 代表	無し
6	西ノ首 有里子	(株)ローカルメディアラボ 執行役員	監事

第3号議案

議事録署名人として2人の選任をお願いいたします。

議事録署名人候補者は次の通りです。

候補者番号	氏名	他の会社の代表状況	役職
1	天賀 光広	(株)とっぺん 代表取締役	副理事長
2	堀 良彰	佐賀大学全学教育機構 教授	副理事長

第4号議案

定款一部変更の件

現行定款の一部を、次の通り改めたいと存じます。

1. 変更の理由

①情報通信技術の進歩が著しく、昨今では、ICT、IoT の社会実装が推進され Society5.0 の実現が着実に進められています。この社会情勢変化を鑑み、定款第 1 条の名称を、今後の法人の取り組みに相応しい名称に変更するものであります

②定款第 8 条（入会金及び会費）、及び附則 6 に定めのある会費について、現行では徴収しないことになっているが、法人活動の多様化に伴い年会費を設定し、あわせて会員向けの事業を充実させるため、会費規定を変更するものであります。

2. 変更の内容

変更の内容は、次の通りであります。

(下線部が変更箇所であります)

現行定款	変更案
<p>第 1 章 総則 (名称) 第 1 条 この法人は、特定非営利活動法人 NetCom さが という。</p> <p>第 3 章 会員 (入会金及び会費) 第 8 条 会員は、総会において別に定める入会金を納入しなければならない。 2 会費は徴求しないものとする。</p> <p>第 5 章 総会 (開催) 第 23 条 総会は、以下の事項について議決する。 (1)～ (6) 略 (7)入会金の額</p> <p>第 24 条 通常総会は、毎事業年度 1 回開催する。 2 略</p>	<p>第 1 章 総則 (名称) 第 1 条 この法人は、特定非営利活動法人 <u>公共デザインイニシアティブ</u> という。</p> <p>第 3 章 会員 (入会金及び会費) 第 8 条 会員は、総会において別に定める入会金<u>及び会費</u>を納入しなければならない。</p> <p>第 5 章 総会 (開催) 第 23 条 総会は、以下の事項について議決する。 (1)～ (6) 略 (7)入会金<u>及び会費</u>の額</p> <p>第 24 条 通常総会は、<u>毎事業年度の終了後 3 ヶ月以内</u>に開催する。 2 略</p>

3. 第15期の事業計画

第15期は、2017年7月のNetComさが新体制移行後4期目を迎える。今期も、これまでの成果をさらに磨き、具体的にデータとテクノロジーを活用した地域づくりに取り組んでいきたい。また、佐賀市実践型地域雇用創造事業「MRコンテンツ開発事業」が最終年度となるため、クリエイティブ人材育成のため当法人としても支援していきたい。

第13期からは、自治体等から事業運営（運用）委託の相談が増えており、法人設立以来初めての「収益事業」を実施するNPO法人として決算を行った。この流れは、第15期にはますます増えて行くと考えられる。事業受託が増えることを見越した事務局体制の強化も必要になる。よって、社員の遠田氏を事務局長として対外的な折衝を担当してもらう。また、事務局を預かる株式会社ローカルメディアラボの梶原（4月採用）を、NetComさが担当とし、NPO法人事務作業のサポートを行う。事業受託の状況によっては、専従者の雇用も視野に考えていきたい。

新体制発足当初から、ローカルシンクタンクとしての役割を磨いていくことを目標としてきたが、第15期はその方向性を明確にする必要がある。これまで正会員、賛助会員とも年会費を徴収していなかったが、今後、法人の意義と役割を明確にしていくためにも、年会費を徴収することとした。よって、正会員、賛助会員には会員メリットを提供していく必要がある。情報化関連のシンポジウム開催や、ニューズレターの発行などを検討していきたい。

また、九州内の地域情報化団体、シビックテック団体との連携を強め、九州の地域情報化活動のリーダーシップもとっていきたい。

(1)研究開発事業

- ・オープンデータをはじめとする各種データ、IoT、AI等の最新技術を使った地域課題解決策を探求するため、アイデアソン、ハッカソンをはじめ各種ワークショップ、勉強会を開催する。
- ・自治体をはじめ諸団体と連携し、国が掲げる地域IoT実装、スマートシティ等の施策を実現する方向性について模索し、社会実装に向けた研究開発を行う。
- ・MRコンテンツ開発事業の最終年度となるため、コンソーシアムの3社と協力しながら、AR・VR・MRの社会での活用、社会実装について検討を進めていく。

(2)普及啓発事業

- ・小中学生、高校生など、次世代の地域を担う人材を対象に、情報モラル、セキュリティ、データ利活用、プログラミングなどの面で、ワークショップ開催や教材開発等の支援を行っていく。
- ・データ利活用推進啓発の主旨で、引き続き、国際オープンデータデーなど、オープンデータや最新の情報通信技術を使った地域課題解決型イベントを企画運営する。

(3)人材育成事業

- ・(一社)九州テレコム振興センター(略称KIAI)活動への参画
事案-1：(一社)九州テレコム振興センター会費として20千円(2口)を限度に支出予定
事案-2：(一社)九州テレコム振興センターの九州地域情報化研究部会メンバーとしての参加
- ・佐賀県高度情報化推進協議会活動への参画
事案-1：年会費として18千円納付予定。佐賀県地域情報化施策と一体化したNPO活動を行う。
事案-2：幹事会メンバーとして組織運営に関与

- ・佐賀県地域づくりネットワーク協議会活動への参画

事案-1：年会費として2千円納付予定。佐賀県内の各種非営利活動の情報収集と連携を行う。

事案-2：各種イベント、講演会などへの参加

- ・シビックテック団体及び Code for Japan 等との連携

Code for Saga でこれまで取り組んできた活動への参加。シビックテックフォーラム、アーバンデータチャレンジ、Code for Japan Summit など、全国のシビックテックコミュニティが集まるイベントに NetCom さがからもメンバーを派遣するなど積極的な参画。

(4)情報発信事業

- ・ホームページの更新 <http://www.netcom.gr.jp/>
- ・ニュースリリース

(5)調査事業

- ・(一社)九州テレコム振興センターの各種部会、コーディネーター会議等への参加
- ・他県地域情報化イベントの支援(主に牛島の役務提供)、講演など

以 上